

MEMORIES OF JUNE



6/8英語・論理思考講座



語学学習法について学ぶ



見た目うまい人



6/18アーチェリー

教えられたフォームで打つ人、打たない人、打てない人



安定感のある人



時間と共にうまくなった人



休み時間は卓球で盛り上がる



6/24テスト前勉強会。午前は楽勝



午後は根性の見せ所

7月の特別活動の予定

7/15 (日)

大掃除・夕食会

いつも使っている部屋・車をキレイにしましょう。掃除のあとは夕食を作って打ち上げ！

7/20 (金)

レク・お疲れ様会

1学期最終日、チーム対抗でレクを楽しみます。知力・体力・度胸・チームワークが試されます。

今月の司祭のお話

使命に答える

先日、6月26日は聖ホセマリアの記念日でした。聖ホセマリアは1902年1月9日にスペイン北東部の小さな町バルバストロでエスクリバー家の2番目の子供として生まれました。ごくごく普通の少年でしたが、ある冬の早朝、街路の雪の上に残った裸足の足跡を見て神さまが自分に何か特別なことを望んでおられる予感を感じたそうです。その予感が何であるのか少年ホセマリアにはハッキリとはわかりませんでした。



でも大切なことに違いない、その為にはまず神さまと親しく交わる神父になろうと決心します。15歳の冬でした。何かは具体的にはわからない、でも偉大な何かに自分は召されていると思い、その信念に忠実に従って、祈りの中で最善と思われる道を考え、すべきことを実行して行きます。皆さんと同じような年頃の少年ホセマリアは、こうして人生を切り開いて行きました。

今の時点で自分が将来何に向いているか、何になるべきかをはっきりとわかっている人はいないかもしれません。でも、一つはっきりしていることは、中学生・高校生である皆さんには例外なくすべきことがあるということです。それは全力を注いで勉強すること。それ抜きには将来の自分が果たすべきことを発見し、その役割に対して責任を持って取り組むことは難しいでしょう。「神さま、私が将来何をすべきか教えてください」と願いながら勉強すること、それはとても大切なことでしょう。

聖ホセマリアはその著書『道』の中で次のように言っています。「勉強しなさい。勉強に精を出しなさい。塩と光となるべきあなたには、学問が必要である」。

期末テストが終わった今、もちろん一息つくのは必要かもしれませんが、でも、今こそ目先の結果にとらわれずに腰を据えて勉強に励むときが来ているとも言えます。未来の社会を明るく照らし、腐敗から守る塩となるために、自分がすべきことを早く発見できるように、全力で勉強に励むことが不可欠です。
〈碓恵介神父〉

自習監督に強力助っ人！

長崎大学環境科学部一年生の七種智弘(さいくさともひろ)です。文教クラブに自習のサポートボランティアとして参加させて頂いています。私自身もまだまだ未熟者で逆に学ぶことも多いですが、皆さんの学習を少しでも手助けできればと思います。これからよろしくお願いします。

※長崎大学の社会活動支援プログラムを通して、6月より週2回、放課後勉強会の自習監督を手伝っていただいています。中学・高校の科目の多くを教えることができ、強力な助っ人となっています！

